



国際会長 (IP) Joan Wilson (カナダ)

“Our Future Begins Today”

「私たちの未来は、今日より始まる」

アジア地域会長 (AP) Tung Ming Hsiao (台湾)

“Through Love, Serve”

「愛をもって奉仕をしよう」

東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川越)

「明日に向かって、今日動こう」

“For the Future, Act Today!”

湘南・沖縄部部長 (DG) 若木 一美 (横浜とつか)

「あなたが退会しない理由は？」 ~明るく・楽しく・元気よく~

横浜クラブ会長 (CP) 金子 功

「YMCA とともに！」

“Together, with YMCA!”

会長 金子 功
副会長 舟田 正夫
書記 伊藤 誠彦
会計 古田 和彦
直前会長 松島 美一

監事 松島 美一
ブリテン 高田 一彦
担当主事 青木 一弘

＜今月の聖句＞

松島 美一

「それは、あなたの断食が人に気づかれず、隠れたところにおられるあなたの父に見ていただくためである。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。」 (マタイによる福音書6章18節)

ひとこと

『情けは人のためならず』

古賀健一郎



現代の世界は混沌としています。最近、特に米国の新大統領の登場で、混沌をさらに深めるのではないかと世界は危惧しています。『米国第一主義』の国益最優先だけなのか？他の国々との相互依存関係の認識と、共存共栄の理念があるのか？自由や民主主義、法の支配など米国が至高と掲げてきた普遍的価値観まで捨て去るのか？そうした疑念が生じれば、平和と安定のための秩序は崩れかねず、世界は混沌を深めていきます。

ところで題記の言葉を、『情けをかけることは、結局はその人のためにならない』という意味だと誤解している人が意外と多いそうです。本来の意味は『情け、つまり人に親切にしておけば、それがめぐりめぐって、いつか自分にもよい報いが来る。だから人には親切にしてください』ということです。また『だれかに親切にしてあげると、その人はいつか恩返ししてくれる』という見返りを期待しているものではなく、め

ぐりめぐって、つまり思いもよらないところから自分に返ってくるということです。米国の『自由の女神像』の台座には、詩人エマ・ラザルスの詩が掲げられています。『貧困に苦しむ世界中の人々を、自由を奪われた世界中の人々を、わがもとにきたらしめよ』と……。この寛容さは米国の原点であり、米国が世界のリーダーとして振る舞ってこられたのは、強大な国力に加えて、自由や人権といった価値を重視し守ろうとしてきたからだだと思います。つまり、『情け(他人への思いやりの心)』をもって、『人のために(他国のために)』やってきたことが、めぐりめぐって、『自分(米国)』にも、『よい報いとなる(国の繁栄につながっていく)』のだと思います。

一方、25年程前、仕事でロンドンに駐在した経験のある私が、その時最も畏敬の念を感じたものが『EU(欧州連合)の理念』でした。ヨーロッパ大陸で互いに国境を接する国々が、絶えず戦争を繰り返してきた歴史の中で、『不戦と平和に向けた取組』の模索から、戦争の火種となってきた国と国の境目の『国境』をなくし、『平和に向けた壮大な実験』と言われる『EU(欧州連合)』を発足させました。その共通通貨『ユーロ紙幣』には、開かれた共同体を意味する『門や窓』、人と人の交流を意味する『橋』が描かれ、『EUの理念』が刻まれました。ところが、最近のヨーロッパ諸国では、昨年6月の英国EU離脱問題が現実化し、その理念を脅かしはじめており、私はその動きに大変憂いを感じています。

米国市民のある方は、「今、人々は怯えています。他者を寛大に受け止めることが出来なくなっています。しかし他者への思いやりをもって世界をよりよくするために、今こそ、一生懸命頑張る時期だと思います」と話していました。

ワイズメンズクラブの精神である『相互理解と敬愛の思い』に結ばれて、あらゆる信仰の人々が宗教信条の相違を越えて、世界中の人が共に奉仕活動を通じて、全人類のためによりよ

い世界を築いていく』をあらためて心に留めたいと思います。そしてこの混迷の世界の中であって、被爆地長崎に生まれ育った私は、人類普遍の平和主義の旗をしっかりと掲げ、ワイズメンズクラブの奉仕活動に微力ながら貢献していきたいと思ひます。

<2017年1月例会実績>

在籍者	出席者	出席率	B F	
19名 (功労 会員1 名を含 む)	メ 13名 ネ 0名 コ 0名 ビ 0名 ゲ 1名 計 13名	67 % (メーキャップ 名を含む) 前月修正出席 率	今月分 切手 現金 年度累計 切手 現金	0g 0円 0g 0円

<2月の行事予定>

強調月間【TOF】

日	曜	時間	行事内容	場所
4-5	土	18:00	東西日本区交流会	東山荘
11	土	10:00 ～ 15:30	横浜YMCA会員大会 第一例会(12:00~13:00)	とつかY
18~19	土		部長沖縄公式訪問	沖縄
23	木	17:00	横浜クラブ第二例会	中央Y
24	金	13:30	第4回日本語スピーチ コンテスト	中央Y

Y-Y's 合同新年会 (第1例会)

古田 和彦

1月21日(土)午後6時から、横浜中華街広東飯店において、横浜YMCAとワイズメンズクラブ湘南・沖縄部合同の新年会が行われた。例年のことながら、当クラブは1月の第1例会として参加した。出席者は総勢53名と昨年より10名ほど少なかったが、横浜YMCAからは常議員の茂木雄さん、三浦ふれあいの村館長森田義彦さんが、また、来賓として東日本区理事の利根川恵子さん(川越)、次期東日本区理事の栗本治郎さん(熱海)、栗本理事とともに次期を担われる大川貴久さん(次期書記・熱海)、札埜慶一さん(次期事務局長・熱海)が参加された。残念ながら沖縄の2クラブからの参加はなかった。

プログラムは3部構成。第1部は開会礼拝。司会は湘南・沖縄部担当主事の井上孝一さんが担われた。一同黙祷ののち、聖書朗読。聖書箇所は2016年度横浜YMCA基本聖句である「マタイによる福音書5章15-16節」。続いて司会者の祈り、一同で讃美歌312番(いつくしみふかき)を歌い、黙祷をもって終了した。

第2部は祝賀の式。司会は部書記の加藤利榮さん。若木部長による開会点鐘により開始。一同でワイズソングを歌い、ワイズの信条を唱和する。続いて年頭の挨拶を3名の方から受けた。横浜YMCA総主事の田口努さんは、年末年始ミヤンマーへの旅に行かれたこと、従来から横浜YMCAが医療

支援を行っているが、自立の働きが増えてきていることが紹介された。次いで利根川東日本区理事は川越で行われる第20回東日本区大会への参加アピールをされた。本年6月3日(土)・4日(日)、ウエスタ川越で、川越クラブがホストで行われる。横浜からは電車も直通となり便利になっている。湘南・沖縄部から多くの参加者が出るように期待することであった。若木部長は任期の半分を終えたところで、今までの協力に感謝し、後半の支持を訴えられた。続いて、日本舞踊家、若柳流若柳三十郎さんが「20周年記念祝賀の舞」を舞い、20周年に花を添えてくださった。

全員で記念写真を撮り、第3部交流会。食事と懇親のひと時で、司会は小俣妙子さん(横浜とつか)、長田光玄さん(同)。食前の祈りのあと、茂木雄横浜Y常議員の乾杯で会食に入る。中華料理をビール・紹興酒で、お酒がダメな人はウーロン茶で楽しむ。ひと段落して、来賓の紹介、若柳三十郎さんによる舞、横浜YMCA出席者紹介、参加クラブ紹介と続いた。そのなかでは次期理事栗本治郎さん他から次期への協力が要請された。アピールタイムでは、茂木常議員から富士山YMCAが開設10周年を迎えるが、10周年記念事業として研修棟などの施設整備を計画しており、ワイズへの募金協力の依頼があった。当クラブは2月24日(金)に行う外国人留学生による「日本語スピーチコンテスト」のアピールを行った。

当クラブ金子功ワイズ(次期部長)の閉会の挨拶・点鐘で午後8時終了した。



当クラブの出席者: 青木、伊藤、今村、遠藤、大江、大高、金子、古賀、齋藤、高田、田口、舟田、古田の13名。

「第2回東西日本区交流会報告」

金子 功

2月4日(土)~5日(日)第2回東西日本区交流会が、新本館が完成した御殿場・日本YMCA同盟国際青少年センター・東山荘で開催され、合計370名(東日本区188名、西日本区171名、IBC締結に臨んだ台湾区から11名)のワイズメン、メネットが12年ぶりに一堂に会して交流を深めました。第1回の交流会は2005年2月に開かれましたが、今年が、日本区が東西に別れてから20年の節目に当たるため、田中博之前東日本区理事を実行委員長として第2回が準備されたものです。

大会のキャッチフレーズは「語ろう!未来につなぐワイズスピリットを!」で4日の講演では、中道基夫氏(日本YMCA同盟理事、神戸クラブ)より「YMCAのブランディングとワイズ」について、そして5日の講演では山田公平氏(前アジア太平洋YMCA同盟総主事、宇都宮クラブ)から「ワイズとYMCA、今後への期待」と題してのお話を頂きました。

4日、午後の交流プログラムでは「エクステンションの秘訣を語ろう！」と言うお堅い話題から、楽器を奏でダンスを踊る楽しさ溢れる9つのグループが用意され、参加者それぞれが好みのグループに参加して交流を深めました。ヤングメンバーには、ヤングワイズのコーナーが用意され20代～30代のユースは同世代の仲間で楽しんだ他、メネットはメネットアワーを設け姦しく楽しみました。

ビュッフェ・スタイルの懇親会は体育館で開催、食べ物・飲み物も豊富な上、歌あり踊りありで賑やかでした。

2日目は日曜礼拝に続いて、山田公平氏の講演、東日本大震災並びに熊本地震の現状報告がありました。その後、DBC（千葉—大阪高槻）、およびIBC（大阪泉北—台北A-List）の締結式が行われました。

旧交を温め、新しい出会いに喜び、又Y-Y'sについて学んだ交流会は、6月に開催予定の東、西日本区大会、又7月のタイ・チェンマイでのアジア大会での再会を期して、盛会の内に終了しました。湘南・沖縄部からの出席者は11名、横浜からは金子、斎藤、田口の3名が参加しました。



東西交流会参加

<最近思うこと>

伊藤 誠彦



最近、世の中の動きがよく分からないと感じることが多くなった。ビットコインで代表される仮想通貨もその一つだ。これは多分に、その技術基盤であるブロックチェーンの分かり難さに一因がある。しかし、メガバンクの一つが独自の仮想通貨を発行する計画であるとか、イギリスの中央銀行、イングランド銀行が「法定仮想通貨」発行の研究をしているとの報道を聞くと、「そもそも通貨とは何なのだろう」という疑問も湧いてくる。

人口知能(AI)も分からないことの一つだ。昨年3月、グーグルの囲碁AI「アルファ碁」が世界最強のプロ棋士の一人、韓国のイ・セドルさんに勝ってAIが話題になることが多くなった。2045年に到来するとされる「シンギュラリティ」(AIが人間の知能を超えて制御不能になる技術的特異点)と共に語られることも多くなった。

一方で、IBMの「自然言語質問応答システム:ワトソン」が、11年、米国の早押しTVクイズ番組に回答者として出演し、世界チャンピオンを破った。ワトソンは今では医療診断システムや銀行のコールセンターで実用に供されている。16年8月には東京医科学研究所のワトソンが医師も診断できなかった難病を10分で見抜いて患者の命を救ったと報道された。

しかし、ワトソンの開発に携わった者の話では、ワトソンは何も理解していないという。自然言語を扱っているようでも、言葉の意味、概念を理解している訳ではないと言う。人間の知能の原理を解明し、それを工学的に実現すると言う人口知能はまだどこにも存在しないと言う。

2月2日の日経新聞は「AI政治家」の開発計画があることを報

道した。「今の政治家は民意をつかめない」という問題意識がその背景にあるという。世の中の動きに対して、AIが複数の判断を示し、国民が投票して多数決で決めるという新しい政治像を描いていると言う。

民意をつかめないのは政治家ではなくマスコミの責任だと考える。英国のEU離脱、トランプ大統領誕生に際してもマスコミは民意をつかめなかった。情報を受取る側の責任もあるだろうが、「なるほど、こうゆうことだったのか」と真に納得できるような質の高い報道をマスコミには期待したいものだ。

「三病息災前向きに」

大高 治



昭和33年高校卒業の若人の同窓会があります。在京33会と言い、年4回旧交を温め、かつ時の話題について現役時代の専門や経験を生かした卓話があります。「アメリカの大統領選とトランプ台頭の背景」、「マイナンバー制度のねらいと留意点」が昨年年央のテーマでした。

ところがある時、全員が近況を話すことになりました。多くの友が陽気に病気の話をするのです。笑いや冷やかしが続きます。その時の私の話と近況を川柳と狂歌に載せて報告させていただきます。

今日は病気の話が続きました。「無病では話題に困る老人会」という川柳があります。最後を「同窓会」に変えるとこの場にピッタリです。だが、皆さん深刻ではありませんでした。そうです。一病では深刻になれないのです。

「医療器が増えて三病息災に」そして、「医療器の精度高まり病気増え 三病息災今や標準」になっているのです。

私は二病定着です。三病目は歯や目、肩、血糖値の上下と回っています。耳下腺に腫瘍が見つかりました。もう20年来の友の由。悪性にはならないが、名は何と私に似ず「ワルチン」と言います。あのコブ取り爺さんのコブです。6ヶ月間の成長を計ったら、「手術の必要なし。目立つようになるには、まだ時間がかかる」と若い医師は言う。親切かと思いきや、目立つ前に本体が危なくなるので、切除の必要なしと言っているのです。

・「ワルチンは冥土の土産の一級品 大きくしなされ遠慮なく、何処も大は小を兼ね」と朋友は云う。

こうした中、自分のことではないと綴ったシニア川柳が次第に我ことになって来ました。「診察日増えて暦に空き日なし」は少々大げさですが、「予定表診察日から先埋まり」ます。次いでワイズの行事、ボランティア、ゴルフとなります。真夏と真冬のゴルフは避け、グラウンドゴルフを増やしています。早歩きと秘めた競争心が必要です。適度な運動と脳の刺激になります。普通のゴルフでは、「白球を打ちつつ越える喜寿にして 飛距離落ちずに老いも飛ばして」を願って練習も励んでいます。コースでも練習場でも脳裏のメモリーは消し難く、「その昔底まで飛んだと自慢顔」と懐古の情が現れます。シニアゴルフの特徴は、グリーンオーバーが減り、前のバンカーに落とすことです。

「パーオンを狙えどボールは前の砂 腕が落ちても距離感落ちずに」なのです。飛ばなくなったのだと言い聞かせたらスコアは改善。だが別の問題が現れました。大たたきす

ると数えられなくなるのです。

「大たたき数えられずに8（恥）と書き」 一方、天は励む者を助け給うのです。

「カート路撥ねて下さる2度3度」

「もう止せと言わせまいぞと上手く寄せ」

「近づくぜエイジシューター一年毎に」。

忠告してくれる友がいます。

「アプローチ寄らなくなったらもう止せよ」

はい、そうします。でも心配ありません。私にはY'sがあります。

それは何？「ワイズには入ってみれば直ぐ分る。

愛と奉仕で世界を繋ぐ。」

第二例会報告

高田 一彦

日時：1月26日17:00~19:00

場所：横浜中央YMCA 501号室

出席者：青木、伊藤、大高、金子、古賀、高田、古田（平岡）
協議・確認事項

- 1) スピーチコンテスト（2月24日）準備状況確認
- 2) 行事予定の確認
2月例会は、11日の横浜YMCA会員大会に参加し、12時~13時の間に行うこととする。
- 3) 第2回東西日本区交流会、横浜クラブより3名の参加
- 4) 2/18~19 部長沖縄公式訪問に金子会長参加予定。
- 5) 3/4~5 次期部役員・クラブ会長研修会に金子、伊藤、松島、大高ワイズ参加予定。
- 5) 富士山YMCA10周年記念事業募金へのクラブとしての対応を3月例会で確認。
- 6) 横浜クラブ一泊研修会日程：5/19~20（候補日）
- 7) 3月例会卓話：「澤田美喜記念館について」堀井明氏
- 8) 横浜クラブ半期会計報告が古田会計よりなされた
- 9) 聖坂学園への寄付：1万円
- 10) 2月号ブリテンの分担確認



担当主事 青木 一弘

■横浜YMCA “PINK SHIRT DAY” のお知らせ

2007年、カナダの学校で、ピンクのシャツを着た子どもが、ゲイと言われていじめられました。それを知った、仲間が50枚のピンクシャツを調達し、翌日みんなで学校に着ていきました。また、驚くことにメール等で知った仲間も、ピンクの消しゴムや、ピンク色のモノを身に付けていき、それが高じていじめがなくなりました。以後、カナダ全土や、世界中でいじめられている子どもに連帯し「いじめ」をなくそうとピンクシャツデーが2月の最終水曜日に行われています。今年2月22日（水）がピンクシャツデーです。スタッフ・リーダー一同はピンク色のグッズを身につけて皆さんをお待ちしています。『いじめのない世界をつくろう』という思いにご賛同いただける方は、当日一緒にピンクグッズを身につけましょう。そして、いじめに対するアピールをYM

CAと一緒に社会へ発信していきましょう！

■第4回日本語スピーチコンテストのご案内

このコンテストには、横浜YMCA学院専門学校の日本語学科で勉強している学生と東京YMCAにはんご学院、YMCA東京日本語学校、YMCA健康福祉専門学校からの招待参加者が出場します。日本語を学ぶ学生達の思いを聞きにいらしてください。

日程：2月24日（金）

時間：スピーチコンテスト 13時30分~15時

交流会 15時40分~16時30分

場所：横浜中央YMCA 9階チャペル

2015年参加学生の出身地：台湾、韓国、インドネシア、ベトナム、ブルネイ

テーマ：私の国と日本、日本での体験、留学生活について等

■「輪和Waコンサート」のご案内
障がい児・者と共に歩む「輪和Waコンサート」は今回10回目を迎えます。大和YMCA運営委員会で発案のあったこの取り組みは委員一人一人の手によって継続されています。今年度のコンサートは2月に開催します。多くの皆様のお越しをお待ちしています。

日時：2月

25日（土）開場13:00 開演13:30

会場：大和市保健福祉センターホール（大和市鶴間1-31-7）

チケット：1,000円

チケッ

トご希望の方は、大和YMCAまでお電話にてご連絡ください。電話 046-264-3192

横浜YMCA会員大会（第一例会）

日時：2月11日（土）10:00~15:30

場所：湘南とつかYMCA 404号室

プログラム：会員大会に参加 司会：舟田ワイズ

コアタイム（12:00~13:00）に404教室に集合
開会点鐘・ワイズソング・聖句・信条・ビジネス

Happy Birthday:

藤沢智晴（14）、大高治（16）、青木一弘（21）

例会報告：遠藤ワイズ

3月の行事

日	曜	時間	行事内容	場所
4-5	土		次期会長・部役員研修会	東山荘
7	火	19:00	第76回Y-Y協議会	中央Y
9	木	18:30	横浜クラブ第一例会	中央Y
23	木	17:00	横浜クラブ第二例会	中央Y
25	土	13:30	鎌倉クラブ創立25周年記念例会	鎌倉社会福祉会館

当ブリテン及び横浜ワイズメンズクラブに関するお問い合わせは横浜YMCA青木一弘にご連絡下さい。

メール aoki_kazuhiro@yokohamaymca.org

電話 045-641-5785